

保険課からのお知らせ

対馬市保健部保険課 0920-58-1118

老人医療のはなし!?

老人医療費が高くなっています。図1でわかるとおり平成14年10月の制度改正(参照)で受給者数は減少傾向にありますが、図2のとおり老人医療費の総額は年々増加しております。図3のとおり受給者1人当たりの医療費も、平成12年に介護保険の導入により一時的に減少しておりますが、以降は増加しております。ところが県内の他の市町村と比較しますと、対馬市は1人当たりの医療費が約20万円近く安く、順位も平成16年度で52位と例年低位に位置しています。これは長崎市をはじめその近隣市町村は原爆手帳により無料で受診される方が多く、このような結果になっているものと思われます。

対馬市の特徴!

図4でわかりますように対馬市は、一日当たりの医療費が県平均よりも非常に高く、ワースト3位の結果が出ております。これは離島部に多くみられる特徴で、医療機関の数、距離等が関係し、病状がかなり悪くなるまで我慢し、結局いろんな精密検査をたくさん受けなければならないことになっていると思われる。また、福岡等に出た折りに、「ついでに病院にも行っておく」というケースが多いことも原因の一つにあげられます。

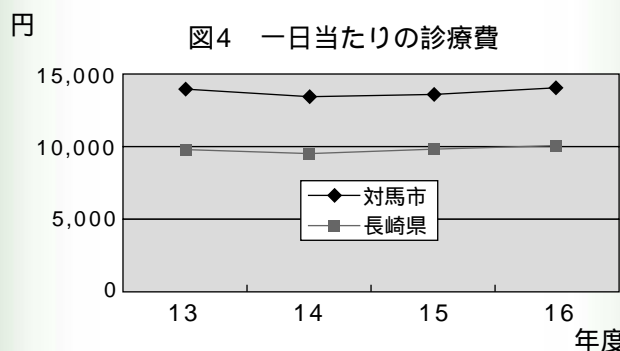
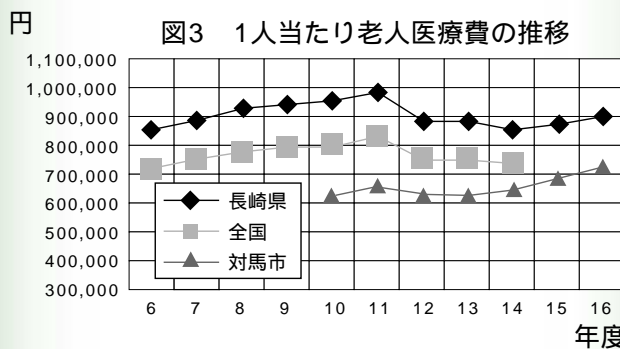
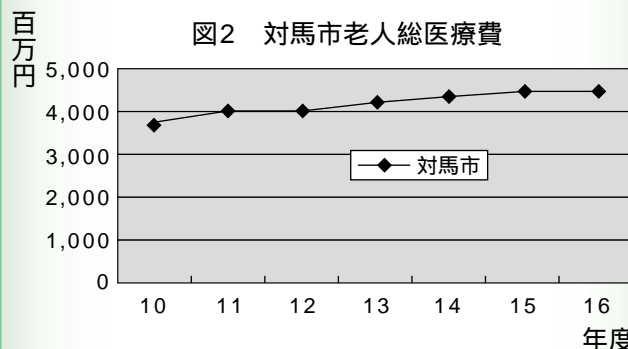
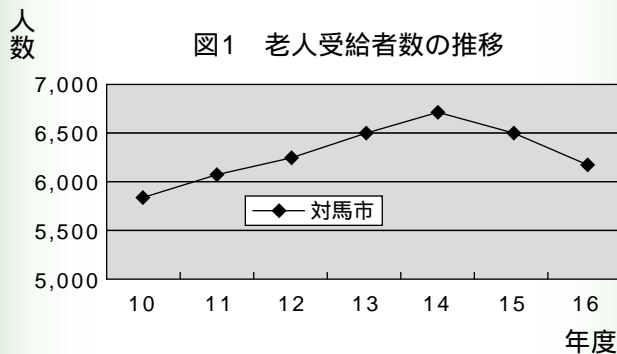
保険税へ影響する!

老人医療費は一部負担金と保険者の拠出金及び国、県、市の負担金でまかなわれています。保険者の拠出金はつまり対馬市国民健康保険特別会計から支出されておりこの金額が高くなれば、おのずと保険税も高くなることとなります。

予防と早期治療が効果的!

医療費を抑えるためには、「予防と早期治療」が非常に効果的だと思われます。適度な運動、バランスのとれた食生活、十分な睡眠を取るなど病気にかからない日常生活を送ることが医療費を抑え、ひいては家計の助けにもなるのです。健康診査を定期的に受けることが早期発見につながります。それでも病気になったときはいくら忙しくても自分の健康を最優先し、早期治療に努めましょう!

.....
 これまで70歳になったら老人保健の適用を受けていましたが、平成14年10月からは75歳からの適用となりました。(障害認定については、65歳からでかわりません。)また70歳になった方は、国民健康保険ではありますが、老人保健の負担と同一の前期高齢者証が発行されています。



国民健康保険優良世帯表彰のお知らせ(対馬市保険課)

対馬市では、合計319件の世帯の世帯主の方に国民健康保険無受診を表彰し、記念品を贈呈いたします。1年間病気や怪我などをせずに病院等にかからないのは、すばらしいことだと思います。病気の中には、毎日の生活習慣を変えると直るものや、少しの時間の運動で防げる怪我など、日々の心がけで防げるものが多数考えられます。1人1人が健康づくりに充分心がけ、楽しい毎日を過ごしましょう。

対馬市国民健康保険優良表彰要綱

・表彰の対象となる世帯は、次に掲げる条件をすべて満たすものとする。

- (1) 被保険者の全員が、前年度1年間を通じて国民健康保険法(昭和33年法律第192号。以下「法」という。)第36条に規定する療養の給付又は法第54条に規定する療養費の支給を受けていないこと。
- (2) 国民健康保険税を完納していること。
- (3) 表彰年度の7月1日現在において、引き続き本市の国民健康保険の被保険者であること。

平成16年度 国民健康保険健康優良世帯主名簿(敬称略)

蔵原支所管内	佐藤 みや子	糸瀬 和子	木屋 繁 義	山口 昭子	石田 正 志	小島 末 男	倉成 重 光
阿比留 フコ子	大 寶 喜 見	前 谷 ヨシ子	三 山 幹 生	井 上 正 行	権 藤 光 男	島 居 利 博	阿比留 佳世子
宮 本 秀 治	中 島 晴	増 田 徹 也	初 村 松 壽	早 田 徹	小計 7 2 件	八 坂 千 恵子	須 川 篤
犬 束 忠	平 山 敏 寛	阿比留 南 枝	仲 里 妙 子	志 岐 カツヨ	豊玉支所管内	安 木 清 次	春日亀 ツ ナ
市 山 フ ミ	矢 野 公 子	横 尾 敏 春	鳥 羽 喜 美 枝	依 豊 實	小 川 政 志	扇 達 也	小計 3 5 件
上 村 美 代 子	國 友 平 夫	国 分 豊	神 宮 好 松	山 元 秀 美	阿比留 和 紀	島 居 勇	上対馬支所管内
中之蘭 フク	阿比留 咲 子	山 本 イヨ子	大 田 キク工	阿比留 博 喜	沖 中 哲 美	武 田 茂 明	大 浦 政 保
土 谷 チ ヨ	江 口 たつ子	糸 瀬 日 奈 代	満 島 義 信	犬 束 清	奥 田 仲 治	島 居 巖	梅 野 清 史
村 田 立 身	今 津 千 世	小 島 幸 三	堀 井 祐 司	赤 瀬 正 尚	次 川 喜 久 男	阿比留 徹	扇 久 世
梅 野 善 明	糸 瀬 眞 也	小 島 祐 子	藤 邦 義	廣 川 仁 志	中 井 義 廣	小計 2 0 件	本 堀 智 宏
原 田 光 枝	小 嶋 孝 子	小 麦 幸 雄	小計 1 3 2 件	加 藤 絵 美	原 田 博 治	上県支所管内	武 末 俊 紀
岩 佐 力 生	西小野 義 弘	杉 本 千 恵子	美津島支所管内	對 尾 立 美	古 藤 律 藏	阿比留 只 安	村 上 史 郎
松 尾 寿 幸	斉 藤 信 人	西 山 美 智 子	北 村 哲 也	鳥 羽 政 男	築 城 慶 雄	清 水 義 彦	畑 島 弘 也
中 島 チヨ子	川 上 君 代	扇 照 光	時 津 正 士	豊 田 八 重 子	村 井 君 子	塩 津 久 人	菅 野 俱 吉
村 上 勝 春	大 谷 美 千 栄	大 庭 忠	藤 島 忠	橘 萬 作	平 井 豊 輝	小 田 福 藏	修 行 久 榮
堀 井 政 子	永 留 緑 般	中 村 武 喜	村 井 達 男	藤 正 明	弘 中 弘 次	島 居 豊 二	修 行 栄 子
鍵 本 俊 一 郎	岩 本 眞 理 子	二 宮 昌 子	梅 野 武 一	早 田 智	阿比留 信 久	山 川 寿 彦	小 田 勝 實
黒 瀬 知 壽 子	松 本 直 美	二 宮 年 行	廣 瀬 京 子	平 山 京 子	川 上 容	小 宮 龜 夫	春 田 清 典
勝 本 智 恵	扇 千 恵子	梅 野 久 代	藤 信 雄	鶴 岡 友 美	阿比留 勝 彦	飯 田 シズ工	本 山 末 野
松 尾 慎 太 郎	土 井 義 典	畑 島 恒 之	神 宮 齊 之	西 倉 亜 由 子	坂 元 三 男	飯 田 幸 生	修 行 丈 夫
本 田 節 子	八 木 久 男	平 間 誠 二	武 井 義 和	黒 岩 光 枝	糸 瀬 光 男	武 田 康 彦	犬 束 隆 次
中 村 侑 世	井 形 益 代	木 下 勉	國 分 孝 幸	荒 川 克 江	阿比留 親 志	乙 成 榮 子	庄 司 君 代
日 高 悟	横 山 清	井 手 上 隆 義	吉 嶺 久 美 子	黒 岩 多 季 治	山 坂 幸 則	小 宮 理 義	中 野 哲 生
鈴 木 寿 美 代	畦 坪 鈴 美	黒 岩 了	井 満 江	山 下 順 子	糸 瀬 公 雄	米 田 綾 子	菅 野 郁 子
堺 玉 江	高 橋 英 児	小 島 司	阿比留 正 明	瀬 川 精 一	松 田 知 子	小 柳 倭 子	犬 束 竹 子
長 瀬 昭 子	佐々木 伊勢江	江 口 洋 輝	小 島 留 和	小 田 テルコ	小 川 武 久	財 部 金 枝	北 吉 勝 己
三 山 慶	三 山 芳 子	大 石 繁 春	瀧 川 利 徳	山 崎 初 枝	齊 藤 正 則	原 谷 三 治	園 田 善 幸
梯 英 喜	住 村 幸 義	梅 野 忠 信	宮 本 貞 子	坂 本 百 合 子	藤 川 新 一	重 田 信 夫	太 田 慶 子
内 田 松 枝	倉 成 公 明	梶 田 味 木	井 田 美 嗣	平 山 ワカ工	春 野 博	中 村 満 直	糸 瀬 時 雄
阿比留 ナツ	中 野 治 美	富 村 忠 治	吉 原 忍	川 崎 辰 日 出	小計 2 5 件	上 川 礼 子	森 川 敬 子
花 岡 正 昭	藤 知 子	富 村 満 貴	宇 山 ヨシ工	平 田 兼 一	峰 支 所 管 内	小 宮 章	米 田 比 出 夫
城 田 芳 江	波多野 拓 真	平 野 幸 一	福 田 耕 治	前 川 佐 久 美	扇 和 之	糸 瀬 トシ子	相 庭 伯 江
辛 篤 豊	本 石 正 輝	太 田 吉 広	鶴 良 雄	小 田 嘉 之	齊 藤 正 人	木 村 ツ 子	原 田 花 枝
辻 敏 夫	木 村 美 千 子	桐 谷 繕	渡 辺 信 義	春 田 勇 禅	梅 野 義 一	阿比留 虎 夫	原 田 哲 男
柴 原 多 華 代	阿比留 友 廣	倉 成 ク 二	西 山 眞 一	吉 村 ナツ子	永 留 哲 也	阿比留 鶴 江	永 野 藤 雄
篤 岡 正 和	小 宮 郁 子	竹 岡 政 江	荒 木 三 喜	浦 瀬 征 守	松 村 繁 實	扇 謙 治	平 間 慶 見
土 田 諒 己	神 宮 ヒフミ	日 高 正 二	松 村 恵 美 子	浦 瀬 茂 春	樋 口 玲 子	樽 谷 米 子	金 丸 金 義
浦 瀬 紀 子	倉 澤 智 恵 美	高 松 武 人	高 尾 武	浦 瀬 武 明	國 分 宗 樹	荒 木 義 春	品 川 嘉 永
角 田 昭 人	内 田 曉 美	西 山 キヨコ	井 和 彦	黒 岩 清 子	原 崎 好 夫	土 肥 洋 一	庄 司 正 夫
戸 江 美 英	近 藤 義 徳	橘 珍 宏	永 留 緑	斉 藤 淳 子	淵 上 清 春	阿比留 タメ子	松 田 久 繼
戸 山 友 子	財 部 秀 美	井 田 昭 子	亀 井 敦	石 田 龍 雄	平 間 啓 文	中 村 紀 美	木 下 勝 好
					串 崎 桃 江	糸 瀬 守	小計 3 5 件

名簿登載者で留守等で記念品を受領されてない世帯については、お住まいの各支所健康福祉課国保係へお問い合わせ下さい。ただし受け取り期間は平成17年12月20日までとなります。

廃棄物対策課コーナー

TEL 0920-53-6111

危険!! 海岸の注射器に注意!!

8月中旬、京都府の琴引浜に外国のものと思われる、薬びんや針のついた注射器などが大量に流れ着きました。薬びんのふたの多くには漢字が記されており、中には血液が入ったままの注射器も見られました。

その後、日本海側の海岸で次々と医療系廃棄物の漂着が確認されています。長崎県において、壱岐、松浦、五島などの海岸で注射器等が発見され、対馬市でも厳原、美津島、豊玉、上島の西海岸、美津島、上対馬の東海岸でわずかな量ではありますが、注射器や薬びんが漂着しています。

針のついた使用済注射器を誤って踏んだりすると大変危険です。伝染病の恐れもあり注意しなければいけません。

これらの医療系廃棄物を見つけられた場合は、市役所廃棄物対策課又は各支所住民生活課にお知らせください。



美津島町赤島の海岸で回収した注射器



10月17日(月)～10月23日(日)は行政相談週間です。

行政相談とは、毎日のくらしの中で、国や県、市など行政全般についての苦情や要望を受け、みなさんの声を行政の改善に役立てる制度です。

相談は無料で秘密は堅く守られますので、お気軽にご相談ください。

一日相談所開設のお知らせ

日 程	会 場	担当行政相談員
10月17日(月)10:00～15:00	上対馬総合センター	上野初穂 TEL 0920 87 0268
10月22日(土)9:30～15:00	美津島文化会館	横尾 満 TEL 0920 54 2319
10月23日(日)10:00～15:00	厳原地区公民館	樺島悦三 TEL 0920 52 1888

相談所開設日以外でも相談を受け付けています。

詳しくは対馬市総務課(53 6111)または各支所総務課までおたずね下さい。



悩む前にまず相談!

相談無料・秘密厳守

財団法人労災情報センター(RIC)では、厚生労働省の依頼を受けて労災保険制度全般の相談を受け付けています。お気軽にご相談下さい。

(財)労災保険情報センター 長崎事務所

〒850-0045 長崎市宝町5番5号 平田ビル4階

TEL: 095 845 7835

FAX: 095 845 7845

フリーダイヤル: 0120 848 847

日 時	場 所	相 談 員	問 合 せ 先
11月1日(火) 10時～16時	厳原地区公民館 第1会議室	松前正雄	対馬市総務課(担当 高司)

(内線417)



交通事故巡回相談の
お知らせ



厳原税務所からののお知らせ ～年末調整説明会～

開 催 日	開 催 時 間	会 場
11月18日(金)	13:30～15:30	美津島文化会館 3階大会議室
11月21日(月)	13:30～15:30	豊玉文化会館 2階大会議室
11月22日(火)	10:00～12:00	上対馬総合センター 2階会議室
11月24日(木)	13:30～15:30	対馬ビジターセンター ホール

問合せ先 厳原税務署 0920 52 0645

留意事項 関係書類は事前に送付します。当日会場に持参下さい。
いずれの会場に出席されても差し支えありません。